



シャーシの取り付け

- シャーシのラックマウント (1 ページ)
- シャーシの接地 (11 ページ)
- 電源装置の入出力範囲 (14 ページ)
- シャーシへの AC 電源の接続 (15 ページ)
- シャーシへの DC 電源の接続 (17 ページ)
- AC/DC 入力電源コードのオプション (20 ページ)

シャーシのラックマウント

シャーシは4支柱ラックまたは2支柱ラックに取り付けることができます。



警告 ステートメント 1032 - シャーシの持ち上げ

怪我またはシャーシの破損を防ぐために、モジュール（電源装置、ファン、カードなど）のハンドルを持ってシャーシを持ち上げたり、傾けたりすることは絶対に避けてください。これらのハンドルには、ユニットの重量を支える強度はありません。



警告 ステートメント 1006 - ラックへの設置と保守に関するシャーシ警告

ラックへのユニットの設置や、ラック内のユニットの保守作業を行う場合は、負傷事故を防ぐため、システムが安定した状態で置かれていることを十分に確認してください。次の注意事項に従ってください。

- ラックにこの装置を一基のみ設置する場合は、ラックの一番下方に設置します。
 - ラックに別の装置がすでに設置されている場合は、最も重量のある装置を一番下にして、重い順に下から上へ設置します。
 - ラックに安定器具が付属している場合は、その安定器具を取り付けてから、装置をラックに設置するか、またはラック内の装置の保守作業を行ってください。
-

4 支柱ラックへのシャーシのラックマウント

この項では、4 支柱ラックにルータを設置する方法について説明します。



注意 ラックにキャスタが付いている場合、ブレーキがかかっているか、または別の方法でラックが固定されていることを確認してください。

次の表に、ラックマウントキットに含まれる品目を示します。

表 1: ラックマウントキット

数量	部品
2	ラックマウントブラケット
18	M4 X 6 mm プラス皿ネジ
2	M4 X 6 mm なべネジ
2	ラックマウントガイド
2	ラックマウントガイドレール (4本の深さの異なる支柱に2種類の長さ)
1	アースラグおよびネジ



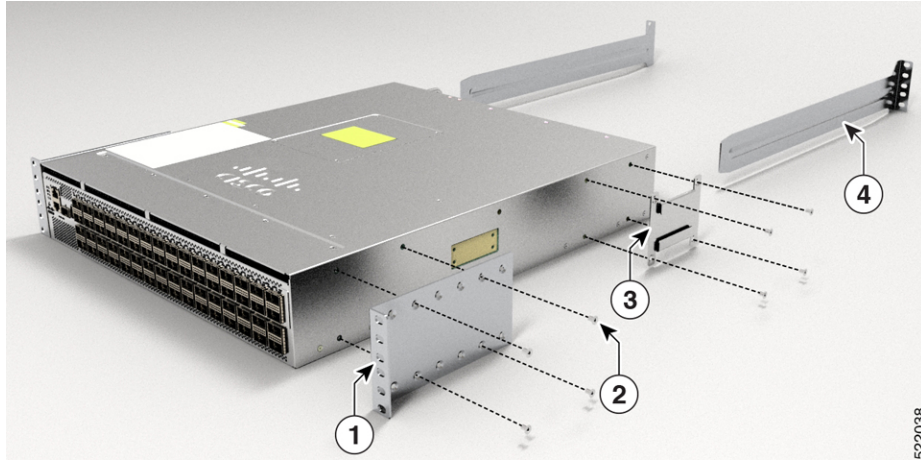
(注) Cisco 8111-32EH-O ルータは、ポート側排気構成をサポートしていません。

ステップ 1 次の手順で、ラックマウントブラケットをルータに取り付けます。

- a) 次のように、シャーシのどちらの端をコールドアイルに配置するかを決めます。
 - ルータにポート側吸気モジュール (赤紫色のカラーリングのファンモジュールと電源モジュール) がある場合は、ポートがコールドアイル側になるようにルータを配置します。
 - ルータにポート側排気モジュール (青色のカラーリングのファンモジュールと電源モジュール) がある場合は、ファンと電源モジュールがコールドアイル側になるようにルータを配置します。
- b) シャーシの側面にラックマウントブラケットを当て、4個のネジ穴をシャーシ側面の4個のネジ穴に合わせてから、4本の M4 プラス皿ネジを使用して 13.25 インチポンド (1.5 N-m) のトルク値でブラケットをシャーシに取り付けます。

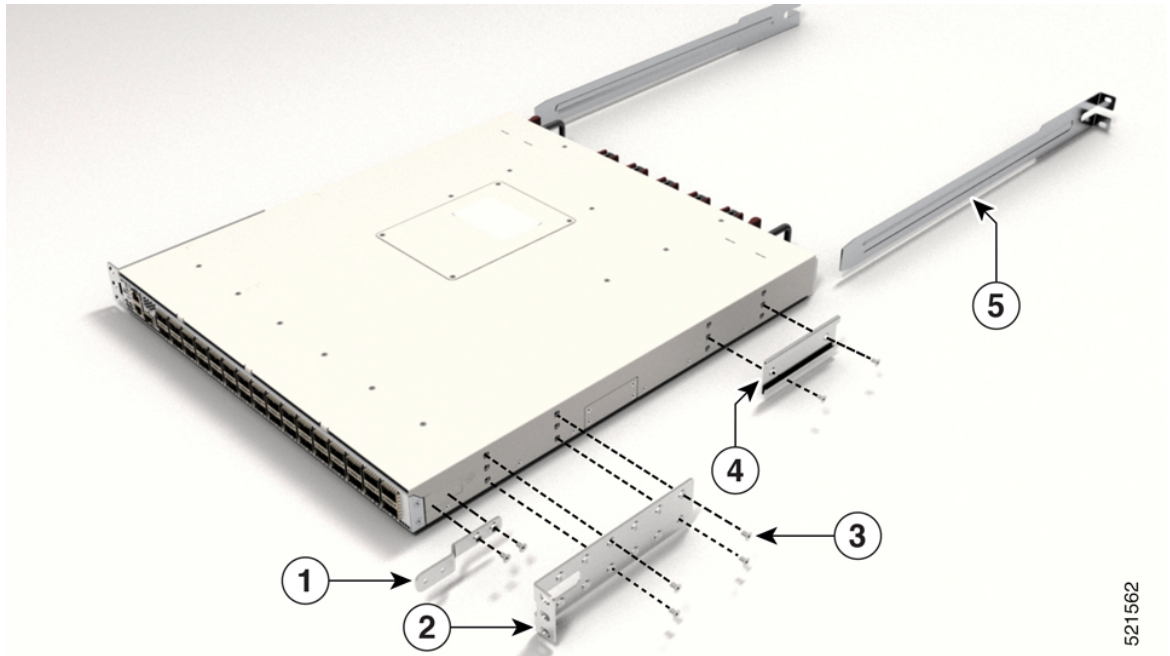
(注) ラックマウントブラケットのネジ穴4個は、シャーシ前面のネジ穴4個に揃えることも、シャーシ背面のネジ穴4個に揃えることもできます。使用する穴は、コールドアイルに配置するシャーシ端によって異なります。

図 1: Cisco 8102-64H-0 ルータのラックマウントブラケット : ポート側吸気



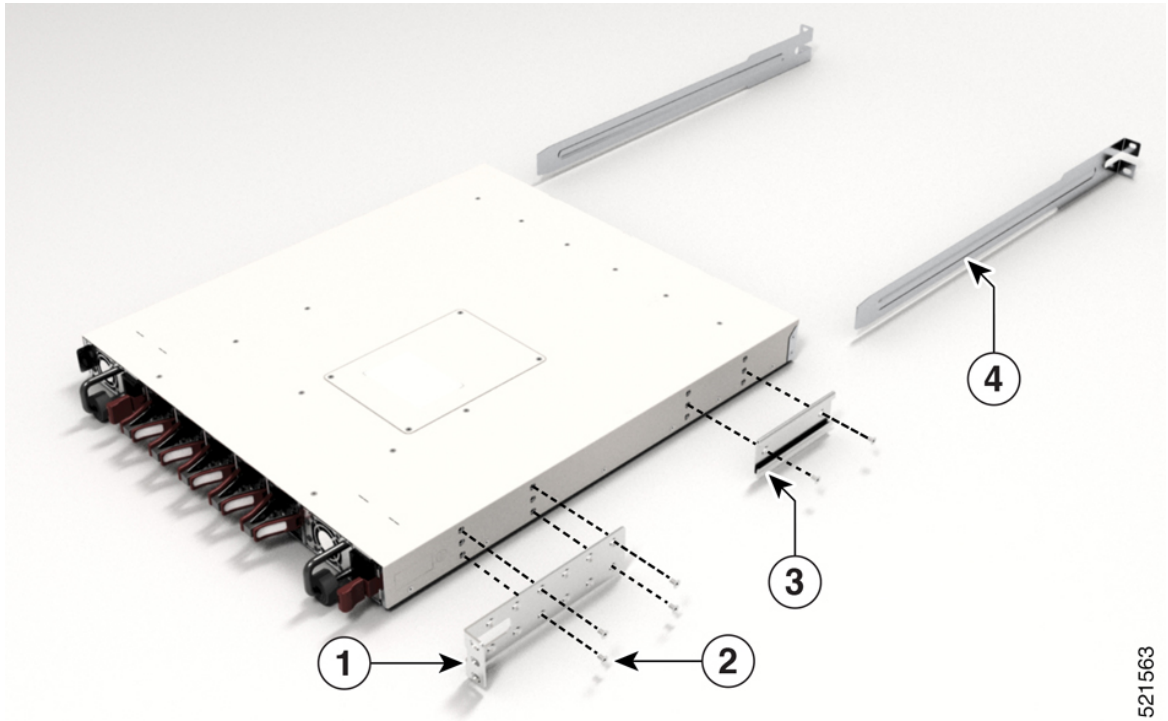
1	ラックマウント ブラケット	3	ラックマウント ガイド
2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ	4	ラックマウントガイドレール

図 2: Cisco 8101-32H-0 ルータのラックマウントブラケット : ポート側吸気



1	接地プレート	4	ラックマウント ガイド
2	ラックマウント ブラケット	5	ラックマウントガイドレール。レールの大きさによって変わります。
3	M4 X 6 mm プラス皿ネジ		

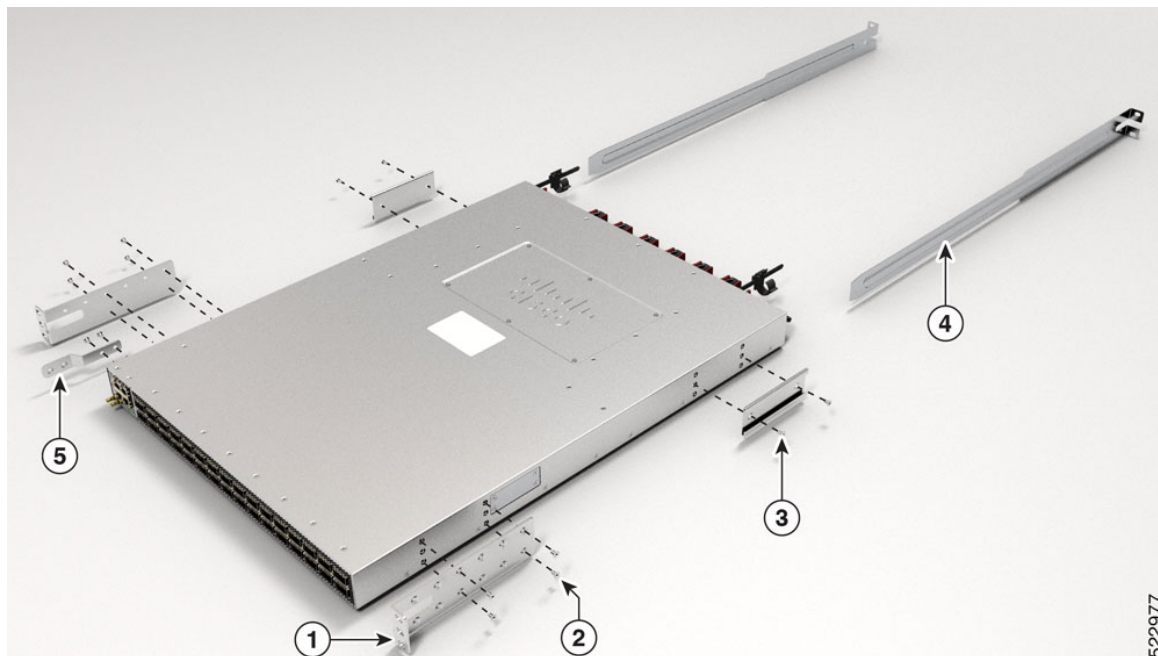
図 3: Cisco 8101-32H-0 ルータのラックマウントブラケット : ポート側排気



521563

1	ラックマウント ブラケット	3	ラックマウント ガイド
2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ	4	ラックマウントガイドレール。レールの方向したレールに応じて変わります。

図 4: Cisco 8111-32EH-O ルータのラックマウントブラケット：ポート側吸気



1	ラックマウント ブラケット	4	ラックマウントガイドレール。レールの大きさによって、異なるサイズのレールに変わります。
2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ	5	接地プレート
3	ラックマウント ガイド		

c) ステップ 1b を繰り返して、ルータの反対側にももう一方のラックマウントブラケットを取り付けます。

ステップ 2 シャーシに 2 つのラックマウントガイドを取り付けます。

- シャーシの側面にラックマウントガイドを当て、2 個のネジ穴をシャーシ側面の 2 個の穴に合わせてから、2 本の M4 フラットヘッドネジを使用してガイドをシャーシに取り付けます。13.27 インチポンド (1.5 N-m) のトルクでネジを締めます。
- 同様に、ルータの反対側にもラックマウントガイドを取り付けます。

ステップ 3 ガイドレールをラックに取り付けます。

- ガイドレールをラック後方の目的のレベルに合わせ、ラックのねじ山タイプに応じて、4 本の 12-24 ネジまたは 4 本の 10-32 ネジを使用して、ラックにレールを取り付けます。

(注) 角穴のラックの場合は、12-24 または 10-32 ネジを使用する前に、ガイドレールの各取り付け穴の後ろに 12-24 または 10-32 ケージナットを配置する必要がある場合があります。

- 同様に、ラックの反対側にもガイドレールを取り付けます。
- メジャーおよび水準器を使用して、レールが同じ高さで水平になっているか確認します。

ステップ 4 ルータをラックに差し込んで取り付けます。

- 両手でルータを持ち、ラック前面の支柱の間に後ろ向きでルータを入れます。

- b) ラックに取り付けたガイドレールにルータの両側の2つのラックマウントガイドを合わせます。ラックマウントガイドをガイドレールに滑り込ませ、ルータをラックの奥までゆっくりスライドさせます。
- (注) ルータをスムーズにスライドできないときは、ラックマウントガイドとガイドレールの位置を合わせ直します。
- c) シャーシを水平に保持し、2本のネジ（ラックのタイプに応じて12-24または10-32）を各ラックマウントブラケットの穴に差し込み、ラック取り付けレールのケージナットまたはネジ穴にネジを通します。
- d) 10-32ネジは20インチポンド（2.26 N・m）で締め、12-24ネジは30インチポンド（3.39 N・m）で締めます。

2支柱ラックへのシャーシのラックマウント

ここでは、ルータをキャビネットまたは2支柱ラックに設置する方法について説明します。



注意 ラックにキャスタが付いている場合、ブレーキがかかっているか、または別の方法でラックが固定されていることを確認してください。

次の表に、ルータに付属のラックマウントキットの内容を記載します。

表 2: ラックマウントキット

数量	部品
2	ラックマウントブラケット
8	M4 X 0.7 X 6 mm フラットヘッドネジ

ステップ 1 2つのラックマウントブラケットをルータに取り付けます。

- a) シャーシのどちらの端をコールドアイルに配置するかを決めます。
- ルータにポート側吸気モジュール（赤紫色のカラーリングのファンモジュールと電源モジュール）がある場合は、光ポートがコールドアイル側、ファンモジュールと電源モジュールがホットアイル側になるようにルータを配置します。
 - ルータにポート側排気モジュール（青色のカラーリングのファンモジュールと電源モジュール）がある場合は、ファンと電源モジュールがコールドアイル側、光ポートがホットアイル側になるようにルータを配置します。
- b) ブラケットの耳をシャーシの中央に向けた状態で、4個のネジ穴がシャーシ側面の4個のネジ穴に揃うように、シャーシの側面に前面ラックマウントブラケットを当てます。

- c) 4本のM4フラットヘッドネジを13.25インチポンド（1.5N-m）のトルク値で使用して、ブラケットをシャーシに取り付けます。

図 5: Cisco 8101-32H-0 ルータのラックマウントブラケット：ポート側吸気

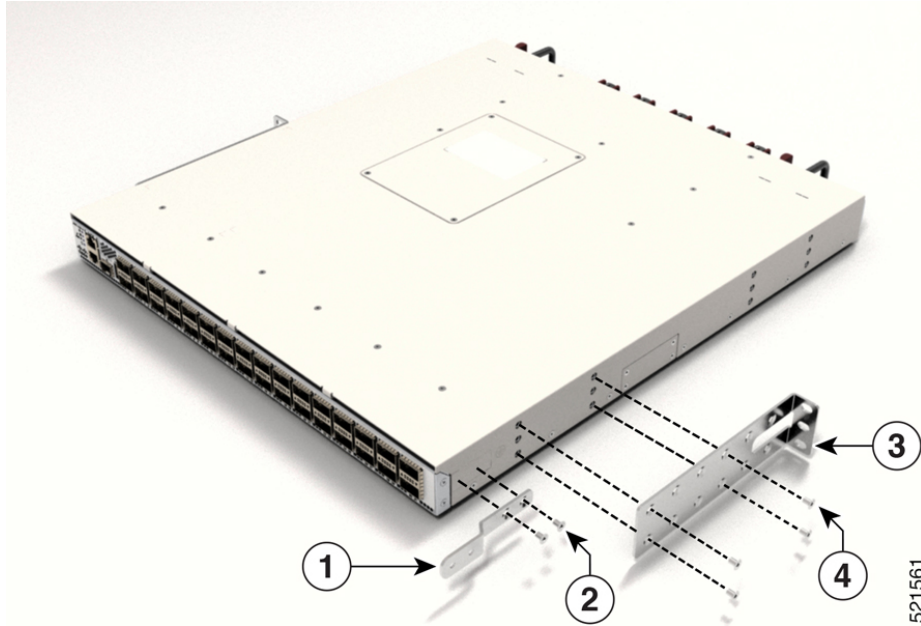
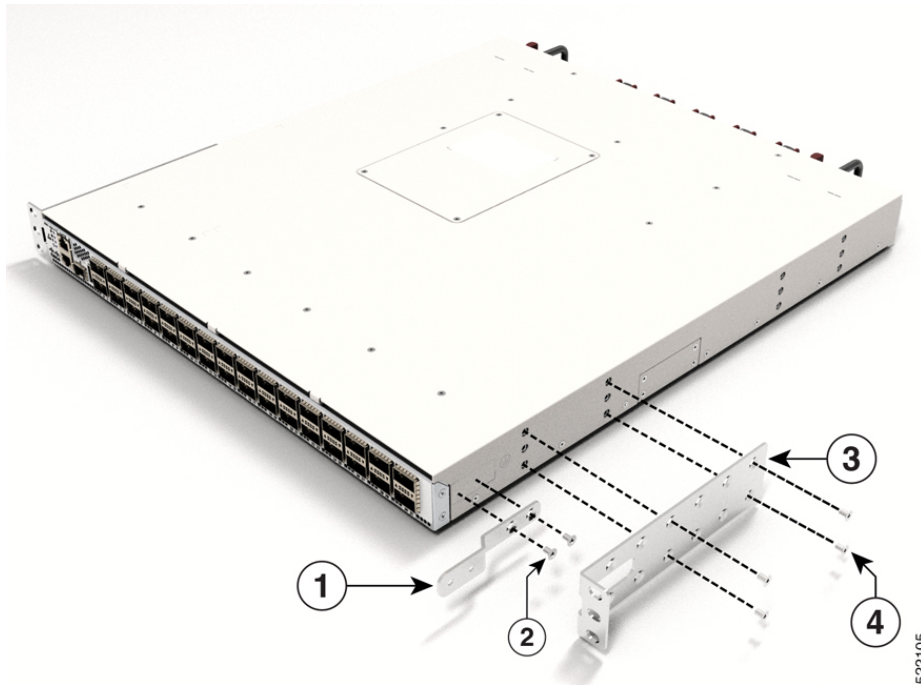


図 6: Cisco 8101-32H-0 ルータのラックマウントブラケット：ポート側排気

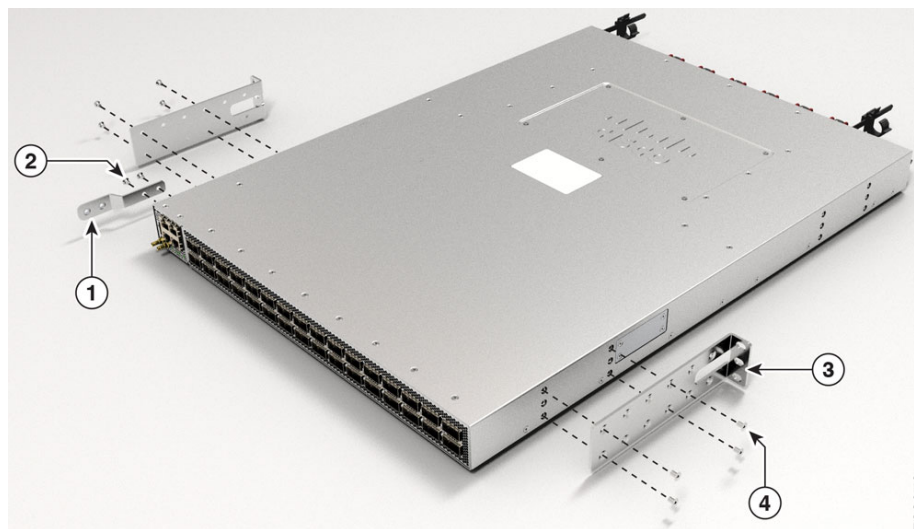


1	接地プレート	2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ
---	--------	---	------------------

4 支柱ガイドレールへのシャーシのラックマウント

3	ラックマウント ブラケット	4	M4 X 6 mm プラス皿ネジ
---	---------------	---	------------------

図 7: Cisco 8111-32EH-0 ルータのラックマウントブラケット：ポート側吸気



1	接地プレート	2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ
3	ラックマウント ブラケット	4	M4 X 6 mm プラス皿ネジ

- d) ステップ 1b と 1c を繰り返して、ルータの反対側にもう一方のラックマウント ブラケットを取り付けます。

ステップ 2 2 支柱ラックにルータを取り付けます。

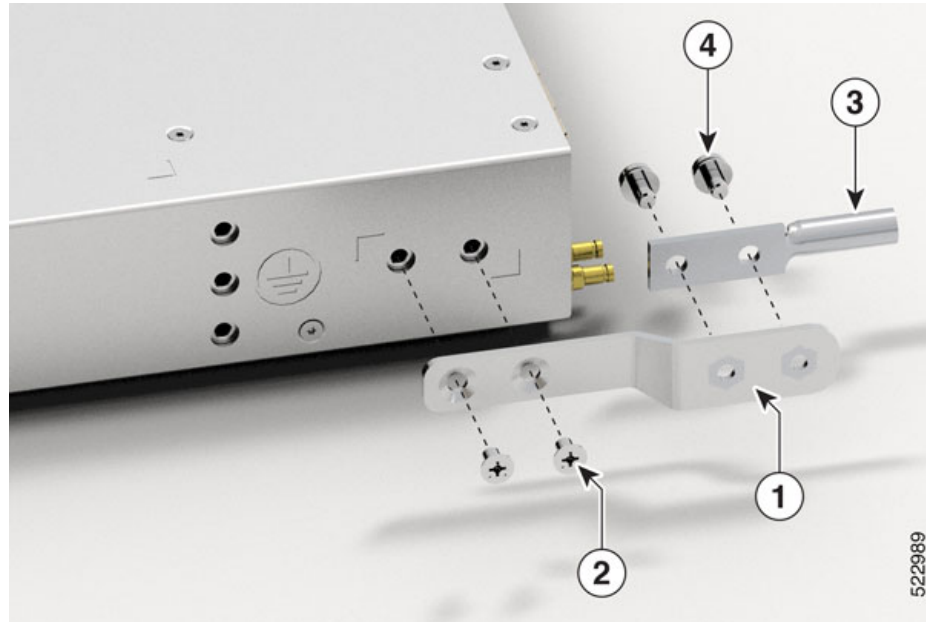
- 他の人員の手を借りて、ルータを 2 本のラック支柱の間に持ち上げます。
- ラックマウント ブラケットが 2 本のラック支柱に接触するまで、ルータを移動します。
- 1 人がシャーシを水平に持っている間、もう 1 人が 2 本のネジ（ラックのタイプに応じて 12-24 または 10-32）を 2 つのラックマウントブラケット（合計 4 本のネジ）に差し込んで、垂直ラックの取り付けレールのケージナットまたはネジ穴にネジを通します。
- 10-32 ネジは 20 インチポンド（2.26 N・m）で締め、12-24 ネジは 30 インチポンド（3.39 N・m）で締めます。

4 支柱ガイドレールへのシャーシのラックマウント



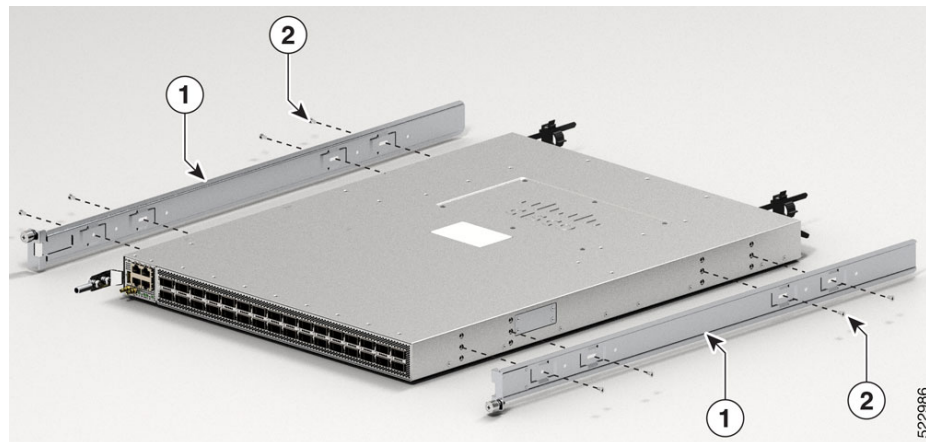
(注) 4 支柱ガイドレールは、角穴の垂直レールを備えた 19 インチの米国電子工業会（EIA）ラック専用設計されています。

- アースラグブラケットをシャーシに取り付けます。



1	接地プレート	3	アースラグ
2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ	4	非脱落型ネジ

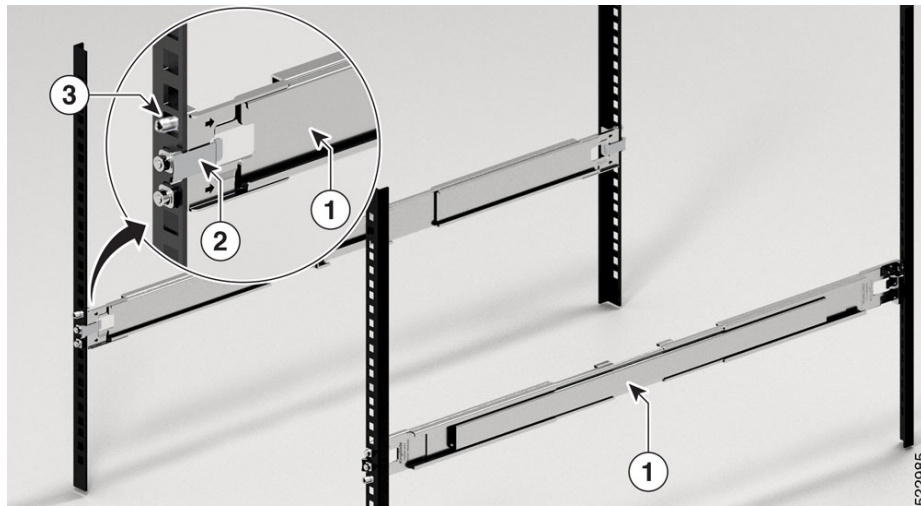
2. シャーシの左右にサイドブラケットを取り付けます。



1	サイドブラケット	2	M4 X 6 mm プラス皿ネジ
---	----------	---	------------------

3. ラッチを使用して、角穴の垂直レールの両側にスライドレールを固定します。

4 支柱ガイドレールへのシャーシのラックマウント

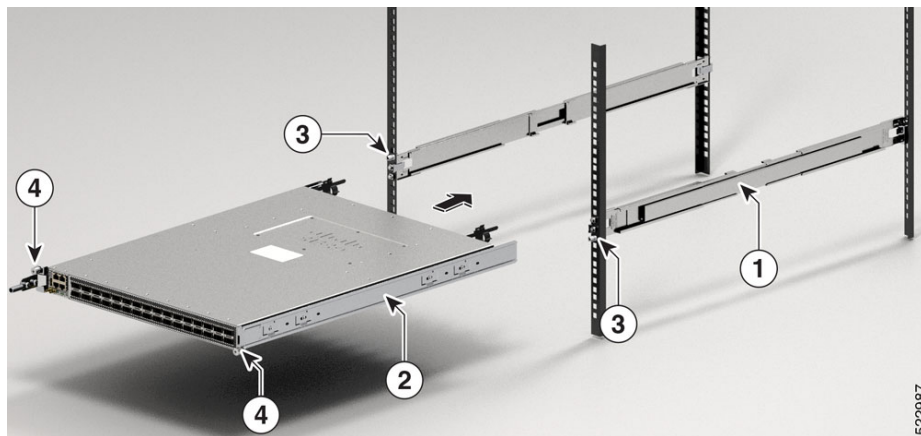


1	サイドレール	2	ラッチ
3	非脱落型ネジ用のネジ山		



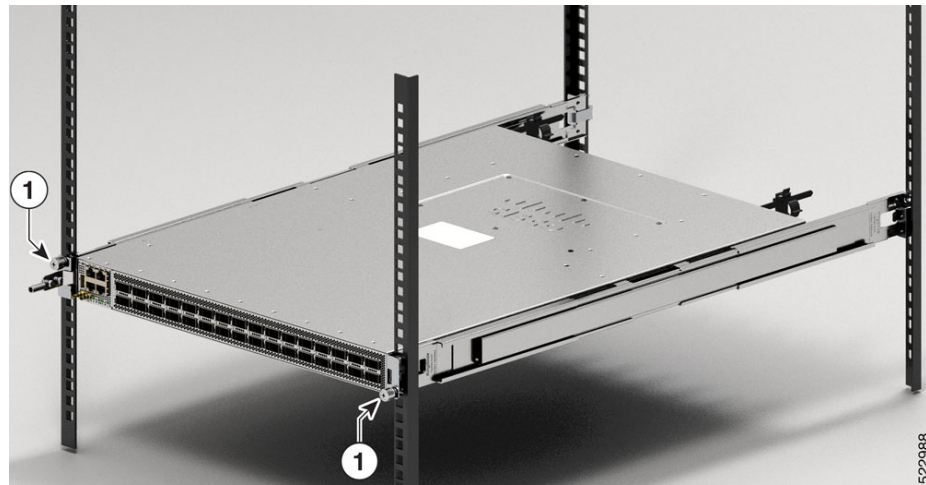
(注) 2本のサイドレールは同一であり、左右の垂直レールに任意の方向で取り付けることができます。

4. 取り付けられたトラックにシャーシをスライドさせます。



1	サイドレール	2	サイドブラケット付きシャーシ
3	非脱落型ネジ用のネジ山	4	非脱落型ネジ

5. 前面ブラケットの非脱落型ネジ（各側面に2本）を締めて、シャーシをトラックに固定します。



- | | |
|---|--|
| 1 | トレイ前面の非脱落型ネジを 14 インチポンド (1.58 N-m) のトルク値で締めます。 |
|---|--|

シャーシの接地



警告 ステートメント 1024 - アース導体

この装置は、接地させる必要があります。感電のリスクを軽減するため、絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。



警告 ステートメント 1046 - 装置の設置または交換

感電のリスクを軽減するため、装置を設置または交換するときには、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。

装置にモジュールがある場合は、提供されたネジで固定してください



注意 ラックがすでにアースされている場合でも、シャーシをアースすることが必要です。シャーシには、接地ラグまたは接地プレートを接続するためのネジ穴が2つある接地パッドが付いています。アースラグは、NRTL 認証済みである必要があります。また、銅の導体（線）を使用する必要があります、この導体は許容電流の NEC 規定に適合していなければなりません。



注意 フレームアースの終端時には、はんだ付けラグコネクタ、ネジなし（押し込み）コネクタ、高速接続コネクタ、またはその他の疲弊式コネクタを使用しないでください。

ステップ 1 ワイヤストリッパを使用して、#6 AWGアース線の端から 19 mm（0.75 インチ）ほど、被膜をはがします。

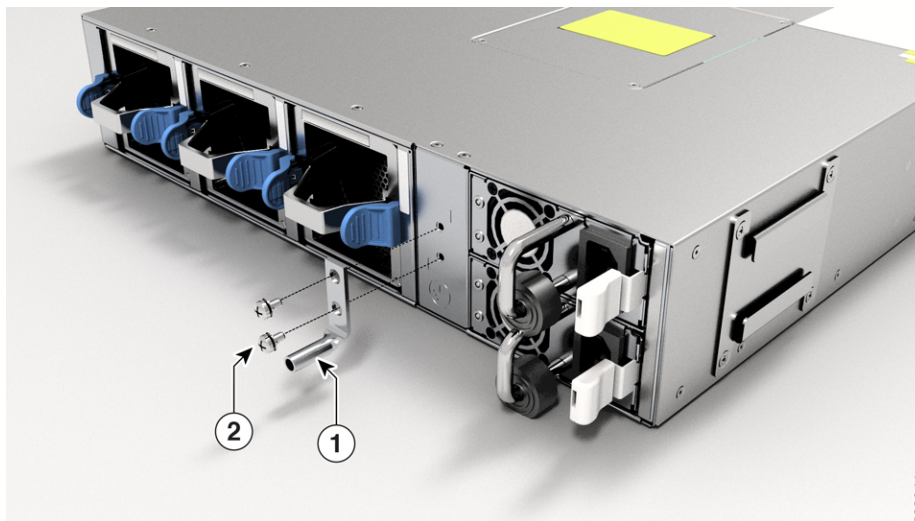
ステップ 2 むき出しになったアースケーブルの端を、アースラグの開放端に差し込みます。

ステップ 3 圧着工具を使用して、アースラグにアースケーブルを固定します。

ステップ 4 アースケーブルを取り付けます。

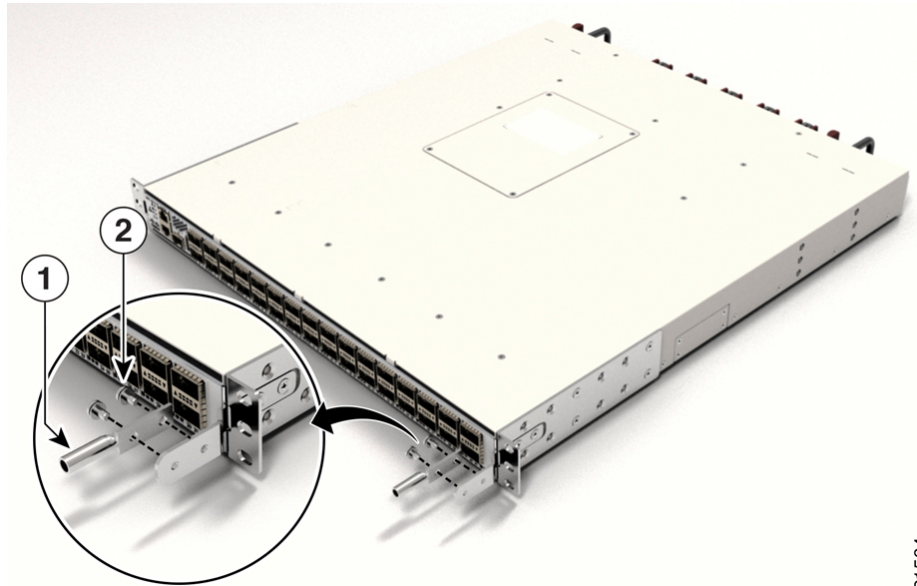
- 指定されたデュアルホールラグコネクタを使用して、シェルフのアースケーブル（#6 AWGケーブル）の一端をアースプレートに接続します。

図 8 : Cisco 8102-64H-0 ルータの接地ラグ



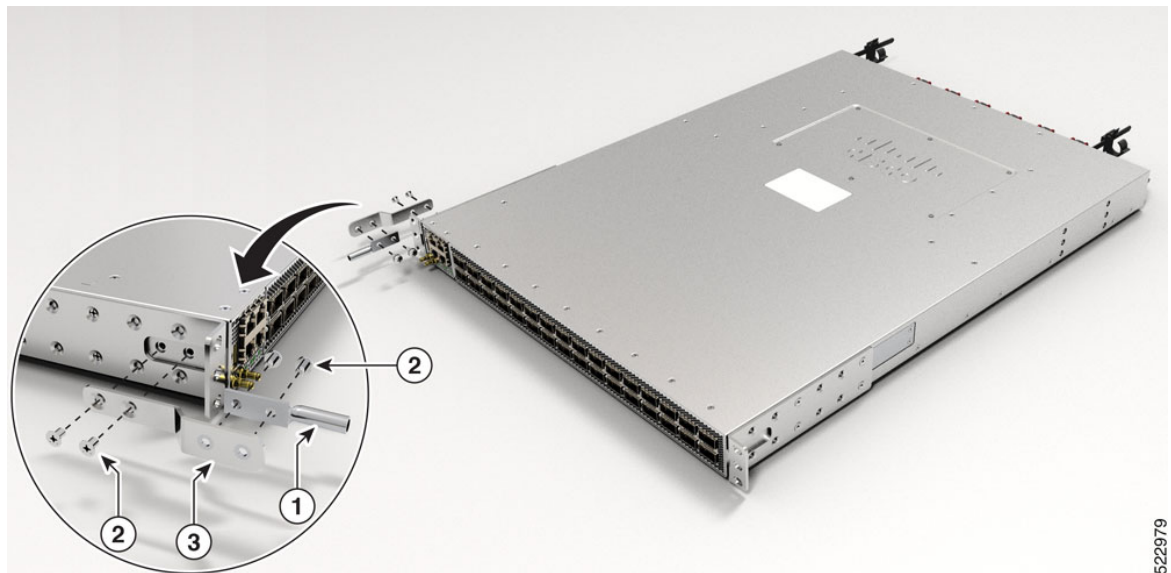
522041

図 9: Cisco 8101-32H-0 の接地ラグ



521564

図 10: Cisco 8111-32EH-0 の接地ラグ



522979

1	アースラグ	2	M4 X 6 mm なべ頭ネジ
3	接地プレート		

ステップ 5 トルク値 13.25 インチポンド (1.5 N-m) で、なべ頭ネジを締めます。

ステップ 6 アース ラグおよびアース線が他の機器の妨げにならないことを確認します。

ステップ7 接地ケーブルの反対側の端を処理し、設置場所の適切なアースに接続して、シャーシに十分な接地が確保されるようにします。

電源装置の入出力範囲

電源モジュールに関する制限と考慮事項



警告 ステートメント 1090 - 熟練者による設置

この機器の設置、交換、または修理は、熟練者のみが実施できます。熟練者の定義については、「ステートメント 1089」を参照してください。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。



警告 ステートメント 1091 - 教育を受けた担当者による設置

この機器の設置、交換、または修理は、教育を受けた担当者または熟練者のみが実施できます。教育を受けた担当者または熟練者の定義については、「ステートメント 1089」を参照してください。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。



警告 ステートメント 1073 - ユーザが保守可能な部品なし

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

次に示すガイドラインおよび制限事項に従ってください。

- ルータでは1つのタイプの電源を使用します。
- ルータで使用される電源のタイプは、ルータに取り付けられているトランシーバのタイプと構成によって異なります。
- ルータに AC 電源と DC 電源を混在させて取り付けないでください。
- エアフロー方向は、ルータ内のすべての電源モジュールとファンモジュールで同じにする必要があります。
- AC 入力電源装置は、120V（公称）の低ライン間電圧と 220V（公称）の高ライン間電圧をサポートします。設置後に電圧タイプを変更する必要がある場合は、入力電圧レベルを切り替える前に電源からフィードを外してください。

シャーシへの AC 電源の接続



注意 シャーシは、短絡、過電流、および地絡から保護するために、設置する建物の保護装置に依存します。保護デバイスが地域および国の電気規則に準拠していることを確認してください。



(注) 固定ポートルータの両方の電源スロットに電源モジュールを取り付けることを推奨します。電源モジュールに障害が発生した場合は、新しい電源モジュールと交換するまで、障害が発生した電源モジュールをスロットに保持することを推奨します。この推奨事項を行うことにより、システムのエアフローが悪影響を受けず、ルータとそのコンポーネントが過熱する可能性を回避します。

表 3: 低ライン、高ライン、低電圧、および高電圧アプリケーションでの入出力電力範囲

電源装置の PID	サポートされるルータ	入力電圧	入力電流 (最大)	出力電力
<ul style="list-style-type: none"> • PSU650W-ACPI • PSU650W-ACPE 	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco 8102-64H-O • Cisco 8101-32FH-O • Cisco 8101-32H-O 			
<ul style="list-style-type: none"> • PSU2KW-ACPI • PSU3KW-HVPI 	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco 8111-32EH-O 			



(注) 取り付けにはデュアルポールブレーカーが必要です。推奨されるブレーカーサイズを決定するには、地域および国の規則および規制に従ってください。ブレーカーのサイズは、消費電流と指定された電圧レベルに対する製品の仕様に基づきます。

ステップ 1 AC ケーブルが適切な AC 電源とコンセントタイプに取り付けられていることを確認します。

ステップ 2 AC 電源モジュールのケーブルコネクタに AC 電源コードを接続します。

ステップ 3 ケーブルクランプの開口部にケーブルを通します。

ステップ 4 ケーブルクランプをプラグに向けてスライドさせます。

ステップ 5 電源ケーブルの接続部をケーブルクランプで締めて電源ケーブルを固定します。

図 11: AC 電源の接続 : Cisco 8102-64H-0

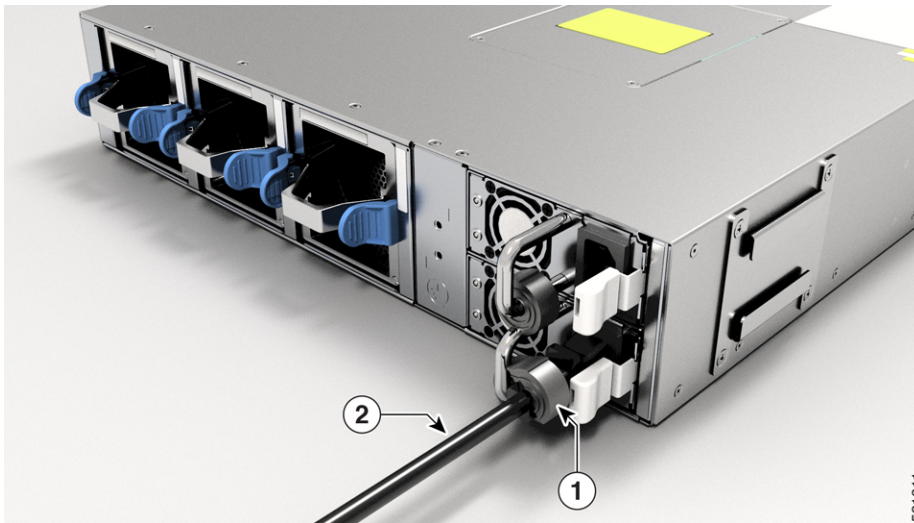


図 12: AC 電源の接続 : Cisco 8101-32H-0

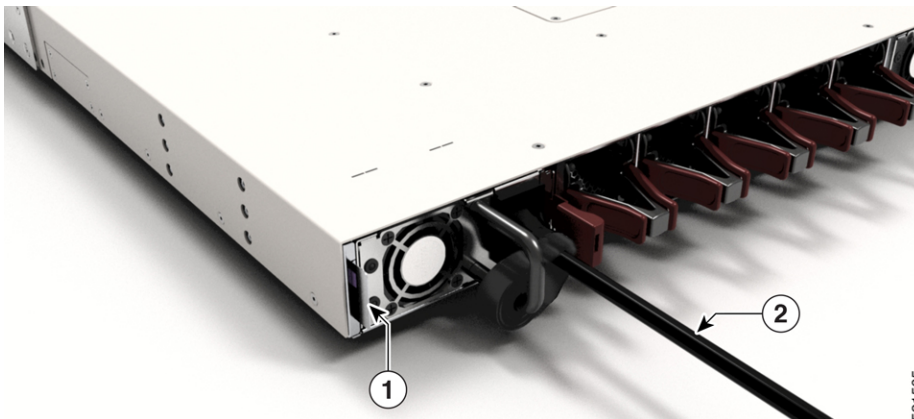
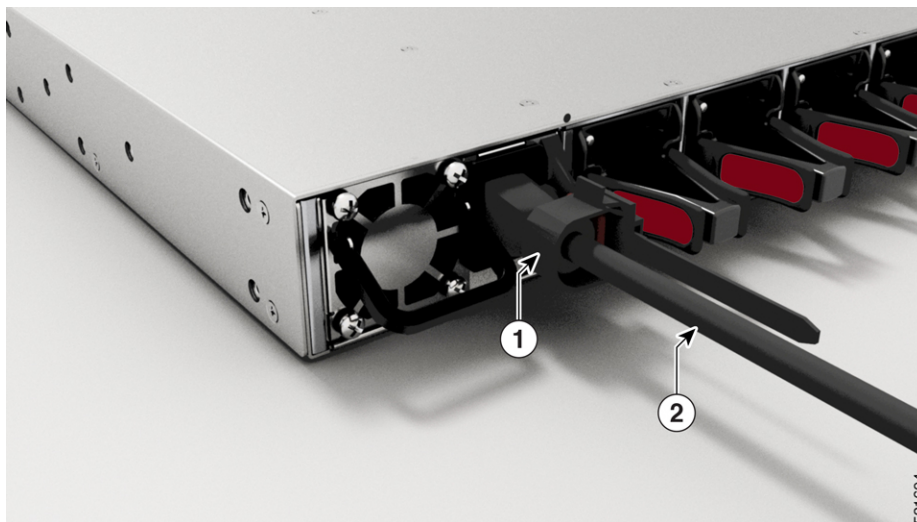


図 13: AC 電源の接続 : Cisco 8111-32EH-0



1	ケーブルクランプ	2	AC 電源コード
---	----------	---	----------

(注) これらのルータは、隣接デバイスが完全な動作状態にある場合、30分以内に起動するように設計されています。

シャーシへの DC 電源の接続



注意 シャーシは、短絡、過電流、および地絡から保護するために、設置する建物の保護装置に依存します。保護デバイスが地域および国の電気規則に準拠していることを確認してください。



(注) 固定ポートルータの両方の電源スロットに電源モジュールを取り付けることを推奨します。電源モジュールに障害が発生した場合は、新しい電源モジュールと交換するまで、障害が発生した電源モジュールをスロットに保持することを推奨します。この推奨事項を行うことにより、システムのエアフローが悪影響を受けず、ルータとそのコンポーネントが過熱する可能性を回避します。



(注) サポートされている出力 DC 電源は 930 W です。930 W の完全な出力電力を提供するため、公称電圧定格値は、さまざまな国の基準に応じて、-48 ~ -60 V となります。

表 4: 低ライン、高ライン、低電圧、および高電圧アプリケーションでの入出力電力範囲

電源装置の PID	サポートされる ルータ	入力電圧	入力電流 (最大)	出力電力
<ul style="list-style-type: none"> • PSU930W-DCPI • PSU930W-DCPE 	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco 8102-64H-O • Cisco 8101-32FH-O • Cisco 8101-32H-O 			
<ul style="list-style-type: none"> • PSU2KW-DCPI • PSU3KW-HVPI 	Cisco 8111-32EH-O			

- ステップ 1** 上部のマウントスペースに正しいヒューズパネルが取り付けられていることを確認します。
- ステップ 2** DC回路の電源がオフになっている（ブレーカーがオフになっているか、またはヒューズが抜かれている）ことを確認し、適切なロックアウトタグアウトの手順に従います。電源に付属のケーブル（PID：PWR-2KW-DC-CBL）を使用します。電源コードはシスコから別途購入できます。
- ステップ 3** 現地の規則に従って電力を調整します。
- ステップ 4** ヒューズパネルの工業規格に従って、オフィスバッテリーと帰線ケーブルを接続します。
- ステップ 5** DC コネクタを電源モジュールの DC レセプタクルに差し込みます。

図 14: DC 電源の接続 : Cisco 8102-64H-O

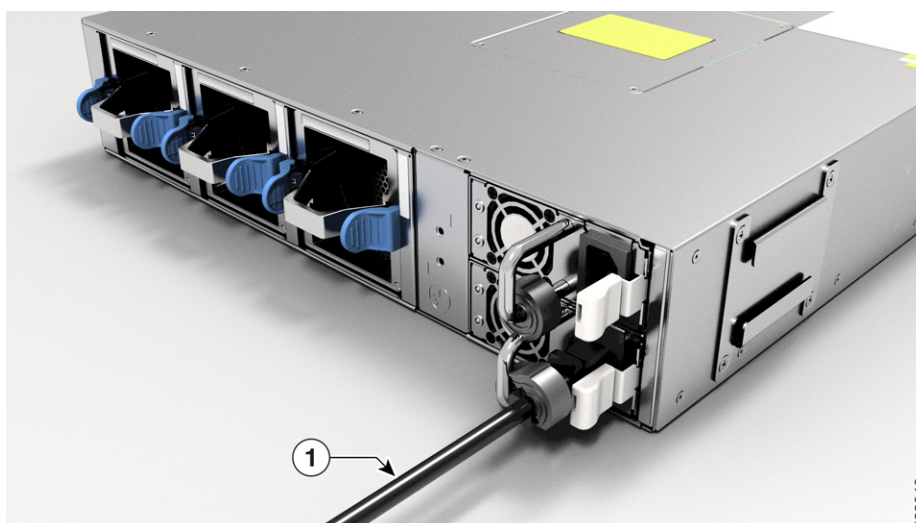
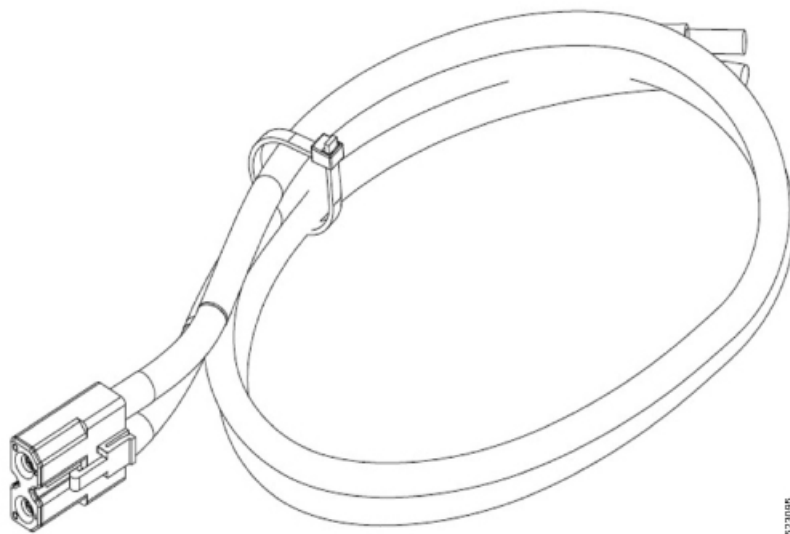


図 15: DC 電源の接続 : Cisco 8111-32EH-0



1	DC 電源ケーブル
---	-----------

図 16: DC 電源ケーブル : PWR-2KW-DC-CBL



ステップ 6 ケーブルを固定するロック機構がかみ合っていることを確認します。

ステップ 7 電源で回路ブレーカーをオンにします。

(注) これらのルータは、隣接デバイスが完全な動作状態にある場合、30分以内に起動するように設計されています。

AC/DC 入力電源コードのオプション

次の表に、PSU の高回線アプリケーションの入出力電力範囲を示します。

表 5: Cisco 8100 シリーズルータの AC/DC 入力電源コードのオプション

ロケール	部品番号	長さ	電源コード定格
オーストラリア、ニュージーランド	CAB-AC-10A-ANZ	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
ブラジル	CAB-AC-10A-BRZ	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
イギリス	CAB-AC-10A-GBR	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
中国	CAB-AC-10A-CHN	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
デンマーク	CAB-AC-10A-DEN	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
欧州	CAB-AC-10A-EU	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
イタリア	CAB-AC-10A-ITA	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
日本	CAB-AC-10A-JPN1	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
日本	CAB-AC-10A-JPN2	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
韓国	CAB-AC-10A-KOR	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC
北米	CAB-AC-10A-NA	14 フィート (4.26 m)	13A、125 VAC
スイス	CAB-AC-10A-CHE	14 フィート (4.26 m)	10A、250 VAC

表 6: Cisco 8100 シリーズルータの高電圧入力電源コードのオプション

ロケール	部品番号	長さ	電源コード定格
アルゼンチン	CAB-AC-16A-SG-AR	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
オーストラリア	CAB-AC-16A-SG-AZ	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
ブラジル	CAB-AC-16A-SG-BR	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
中国	CAB-AC-16A-SG-CH CAB-AC-16A-CN	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
欧州	CAB-AC-16A-SG-EU	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
インド	CAB-AC-16A-SG-IND	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC

ロケール	部品番号	長さ	電源コード定格
国際/英国	CAB-AC-16A-SG-IN	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
イスラエル	CAB-AC-16A-SG-IS	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
イタリア	CAB-AC-16A-SG-IT	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
日本	CAB-AC-16A-SG-JPN	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
南アフリカ	CAB-AC-16A-SG-SA	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
スイス	CAB-AC-16A-SG-SW	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
韓国	CAB-AC-16A-SG-SK	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
英国	CAB-AC-16A-SG-UK	14 フィート (4.26 m)	16A、250 VAC
北米 (非ロックンク) 110 VAC 動作	CAB-AC-20A-SG-US	14 フィート (4.26 m)	20A、110 VAC
北米 (非ロックンク) 125 VAC 動作	CAB-AC-20A-SG-US1	14 フィート (4.26 m)	20A、125 VAC
北米 (非ロックンク) 200 ~ 240 VAC 動作	CAB-AC-20A-SG-US2	14 フィート (4.26 m)	20A、250 VAC
北米 (ロックンク) 200 ~ 240 VAC 動作	CAB-AC-20A-SG-US3	14 フィート (4.26 m)	20A、250 VAC
北米 277 VAC 動作	CAB-AC-20A-SG-US4	14 フィート (4.26 m)	20A、277 VAC
北米キャビネット ジャ ンパ配電ユニット (PDU)	CAB-AC-20A-SG-C20	14 フィート (4.26 m)	20A、250 VAC
北米、リング端子電源プ ラグ	CAB-HV-25A-SG-US2	14 フィート (4.26 m)	20A、300 VAC/500 VDC
国際 IEC/EU、リング端 子電源プラグ	CAB-HV-25A-SG-IN2	14 フィート (4.26 m)	20A、300 VAC/500 VDC

Cisco 8100 シリーズ ルータの AC/DC 電源コードの図

ここでは、上の表に示されている AC/DC 電源コードを図で示します。

図 17: CAB-AC-16A-SG-AR 電源コード

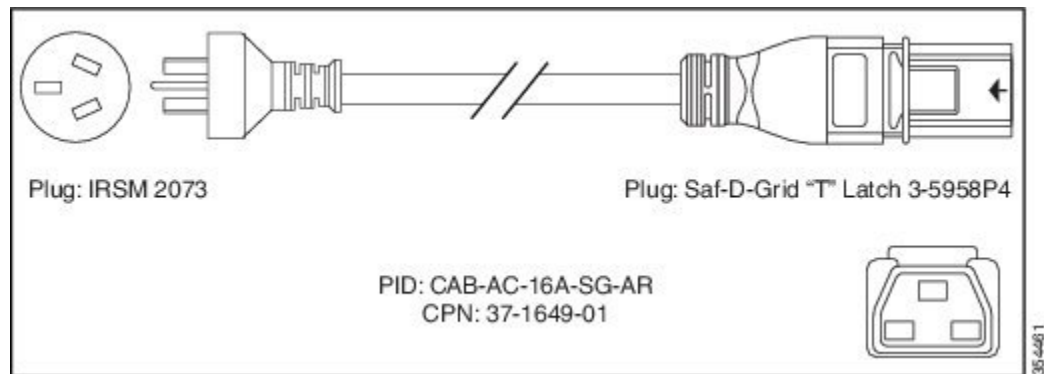


図 18: CAB-AC-16A-SG-AZ 電源コード

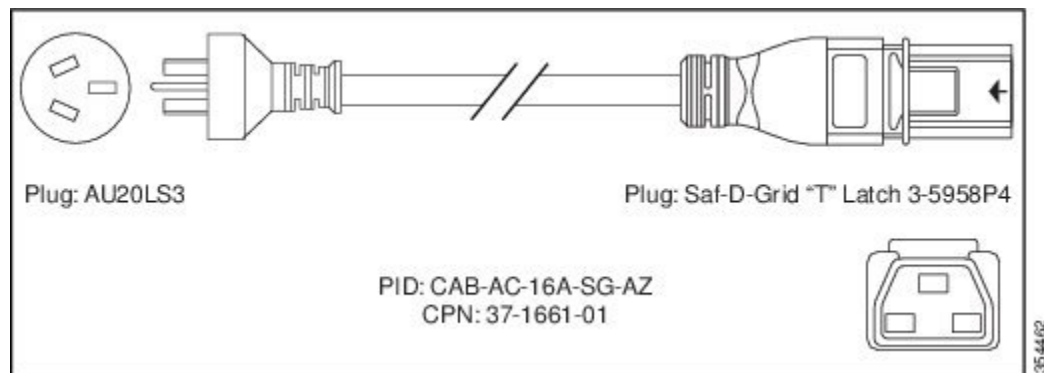


図 19: CAB-AC-16A-SG-BR 電源コード

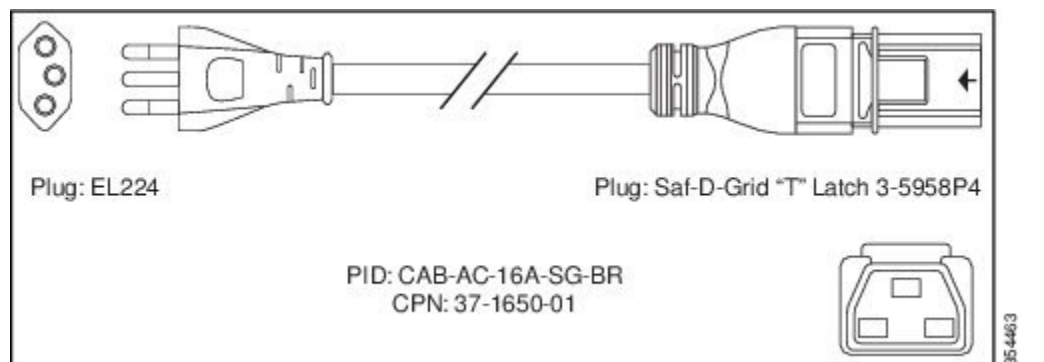


図 20: CAB-AC-16A-SG-CH 電源コード

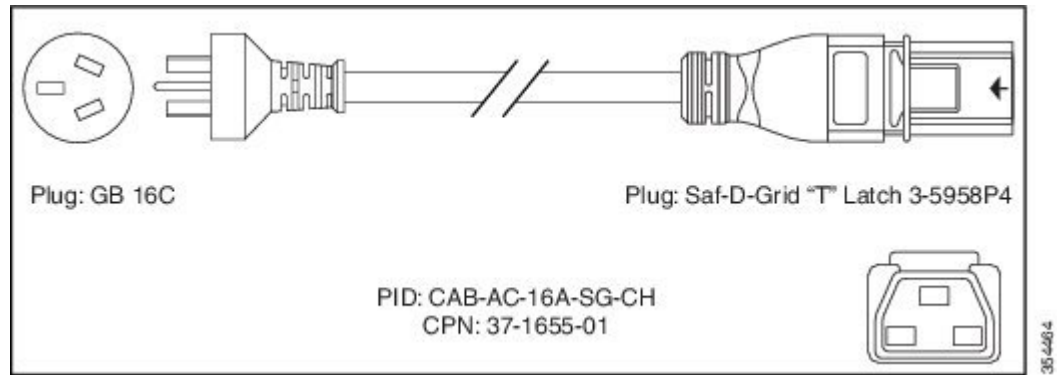


図 21: CAB-AC-16A-SG-EU 電源コード

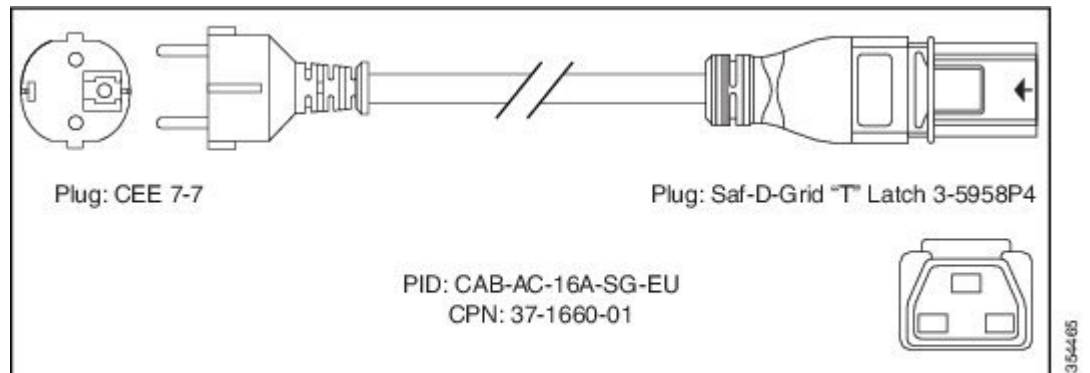


図 22: CAB-AC-16A-SG-IND 電源コード

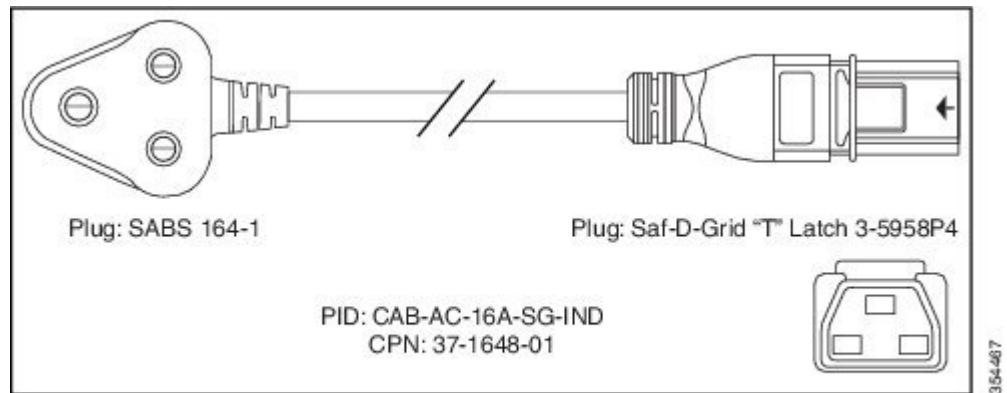


図 23: CAB-AC-16A-SG-IN 電源コード

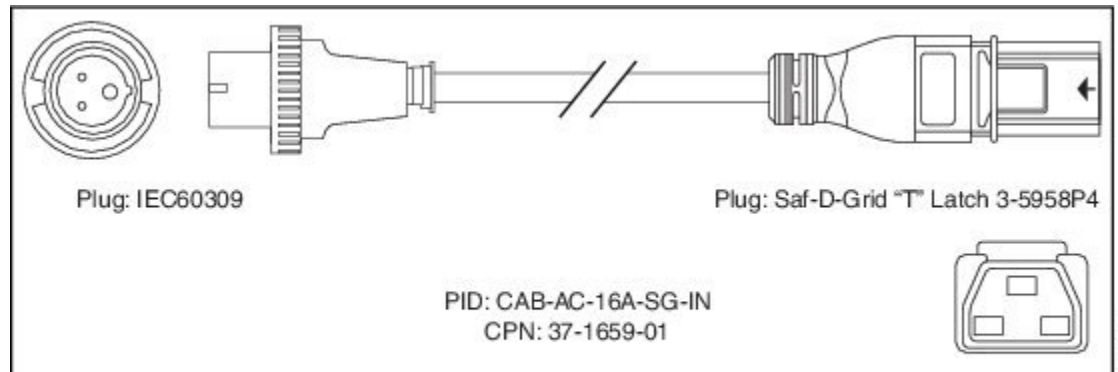


図 24: CAB-AC-16A-SG-IS 電源コード

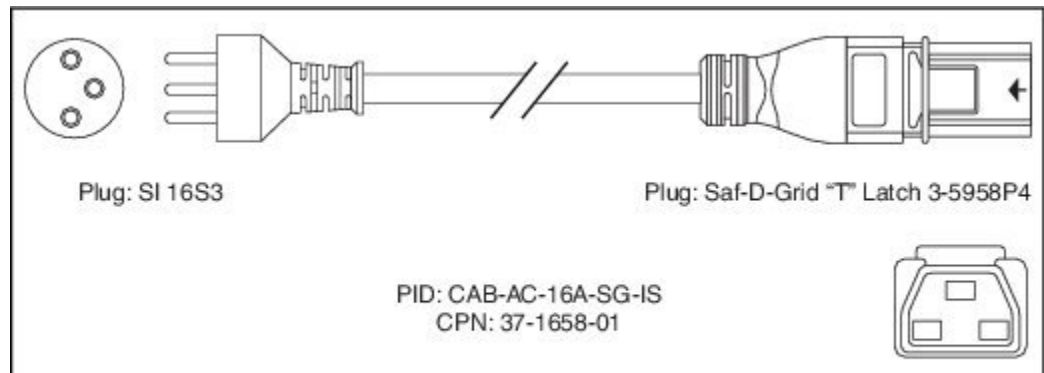


図 25: CAB-AC-16A-SG-IT 電源コード

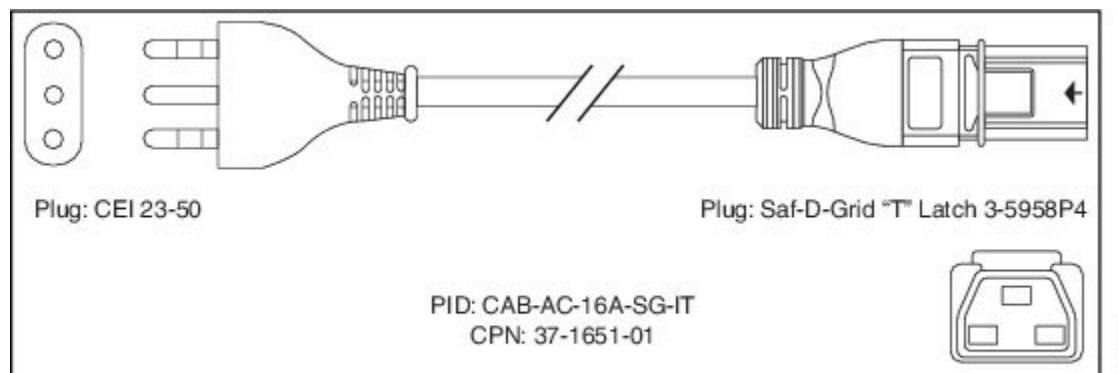


図 26: CAB-AC-16A-SG-JPN 電源コード

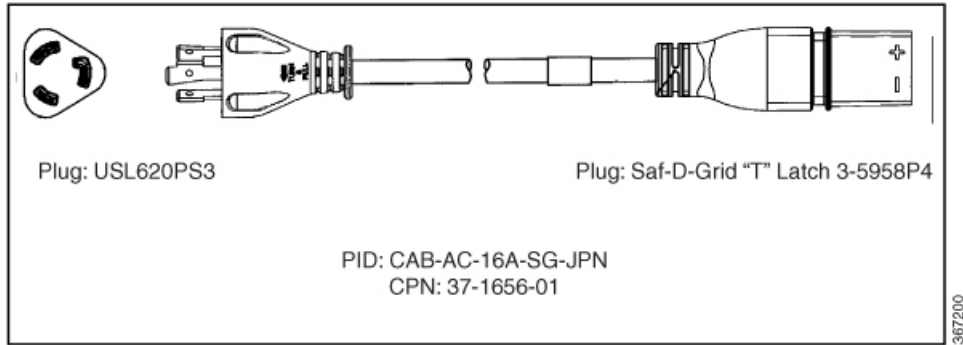


図 27: CAB-AC-16A-SG-SA 電源コード

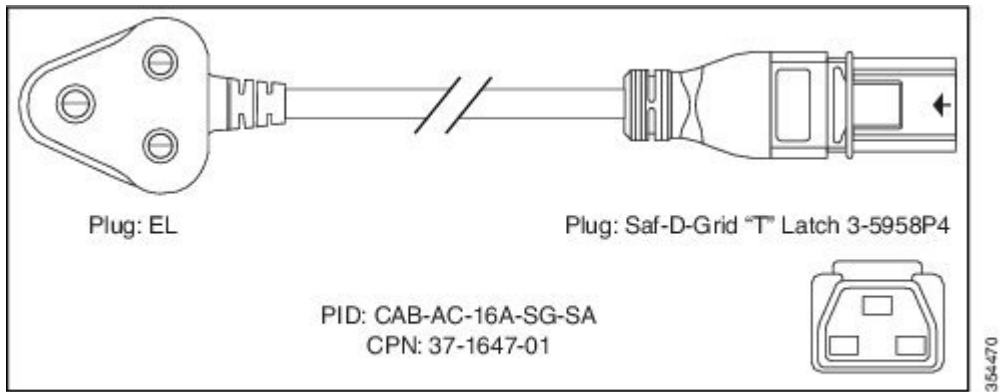


図 28: CAB-AC-16A-SG-SW 電源コード

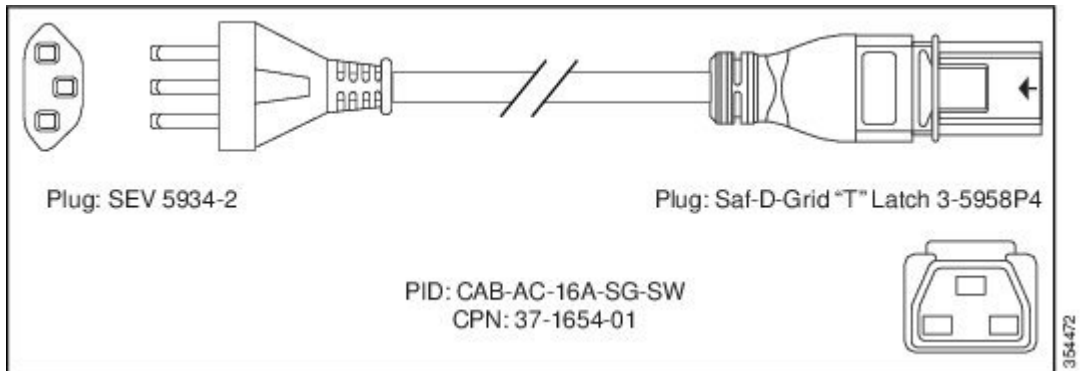


図 29: CAB-AC-16A-SG-UK 電源コード

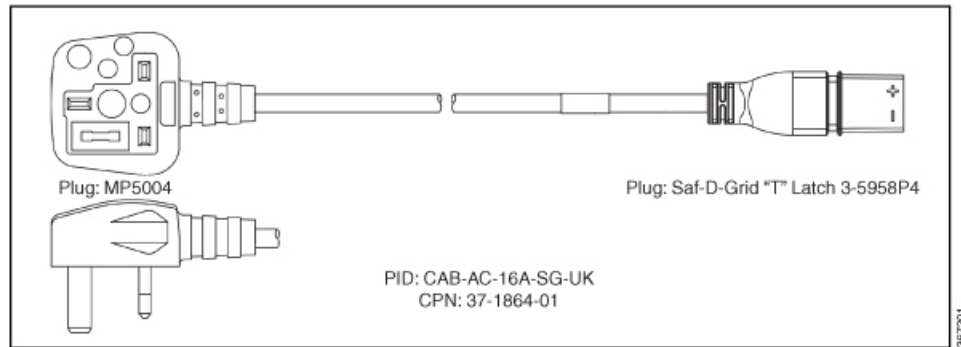


図 30: CAB-AC-20A-SG-US 電源コード

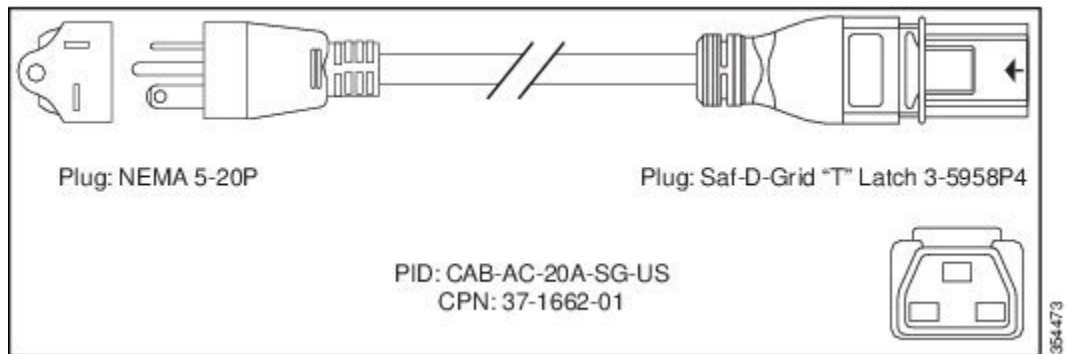


図 31: CAB-AC-20A-SG-US1 電源コード

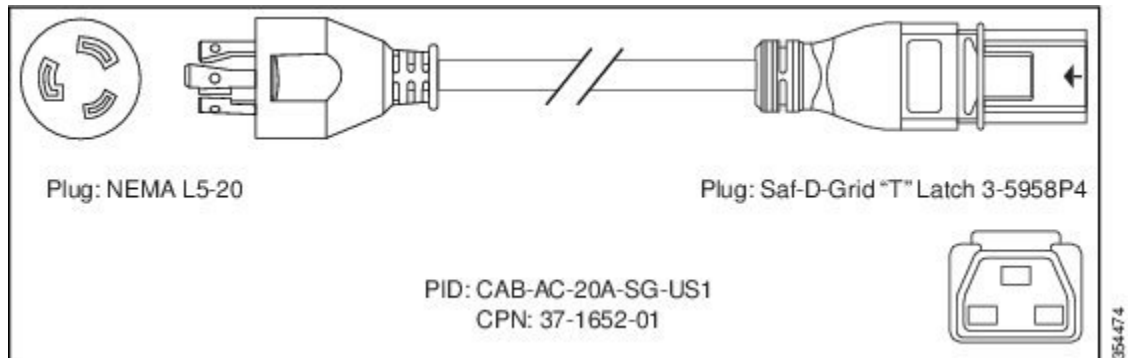


図 32: CAB-AC-20A-SG-US2 電源コード

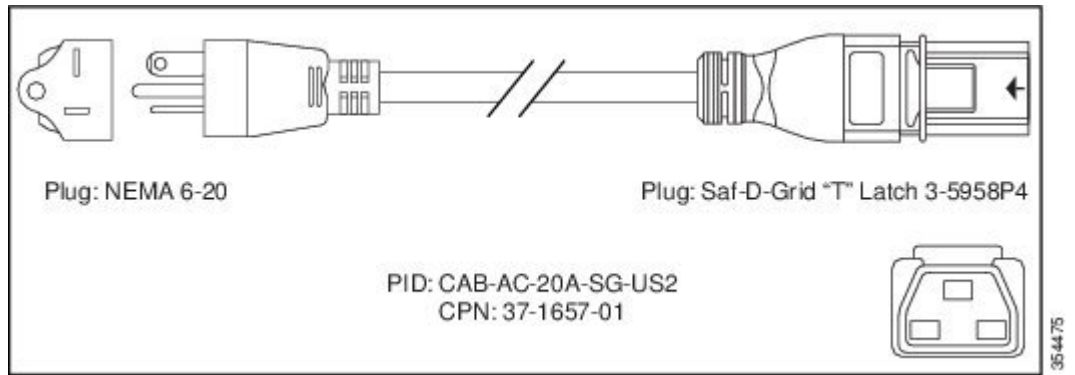


図 33: CAB-AC-20A-SG-US3 電源コード

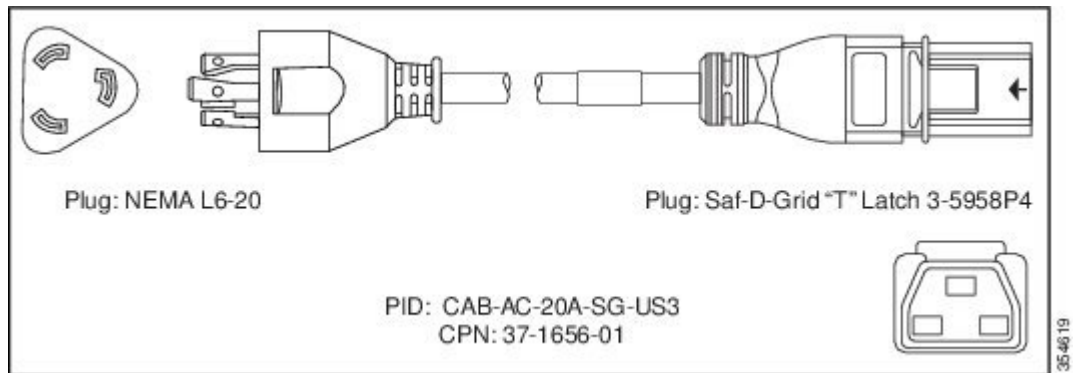


図 34: CAB-AC-20A-SG-US4 電源コード

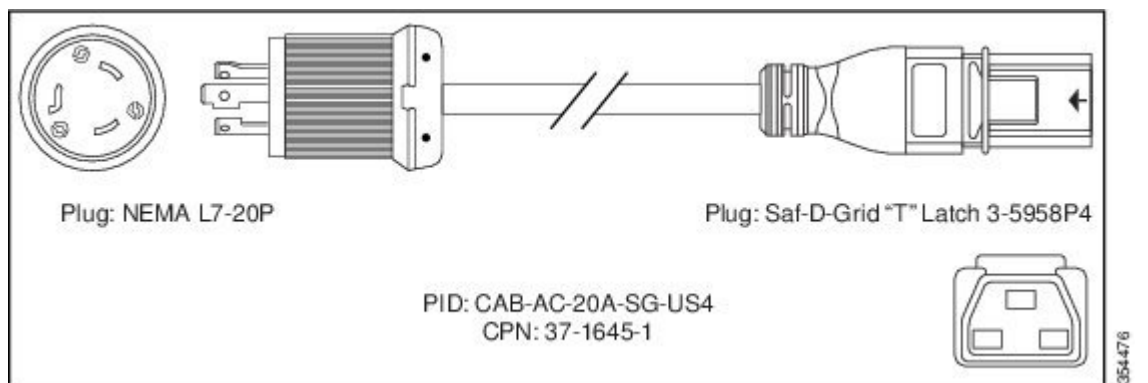


図 35: CAB-AC-20A-SG-C20 電源コード

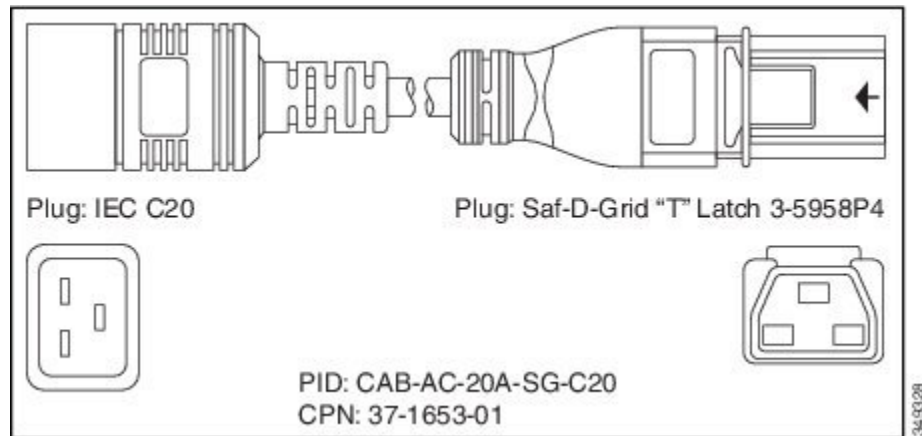


図 36: CAB-HV-25A-SG-US2 電源コード

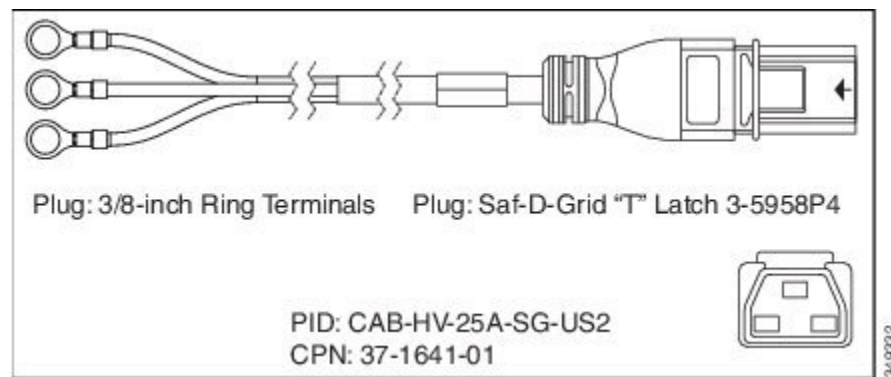


図 37: CAB-HV-25A-SG-IN2 電源コード

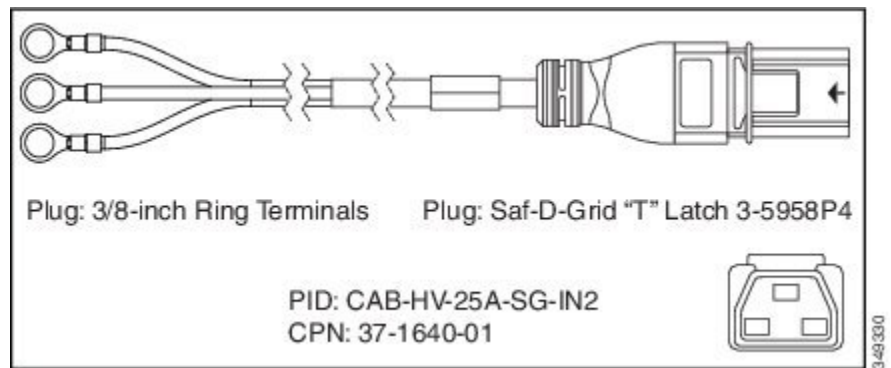
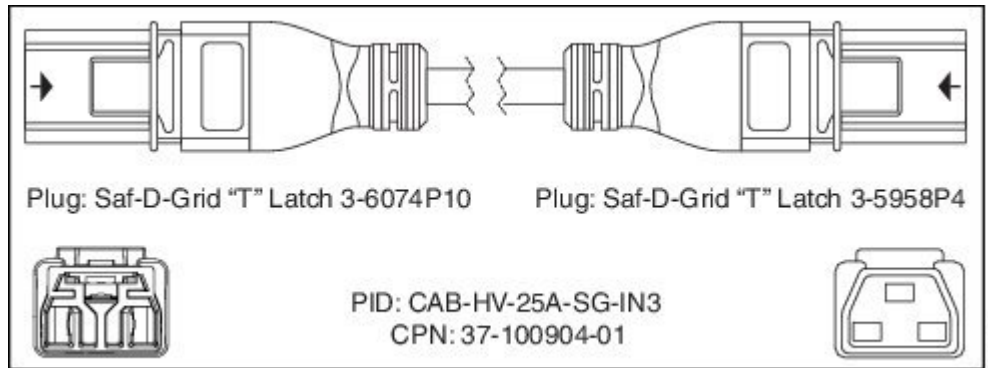


図 38 : CAB-HV-25A-SG-IN3 電源コード



翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。